



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月8日

上場会社名 株式会社 エフテック 上場取引所 東
 コード番号 7212 URL <http://www.ftech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 祐一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員 管理本部長 (氏名) 青木 啓之 TEL 0480-85-5211
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	163,802	15.7	5,321	△9.6	4,537	△9.1	3,500	46.1
29年3月期第3四半期	141,530	△1.8	5,888	31.9	4,988	17.0	2,396	82.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 5,587百万円 (ー%) 29年3月期第3四半期 136百万円 (△77.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	198.25	187.40
29年3月期第3四半期	156.00	128.28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	153,697	56,323	26.0	2,139.24
29年3月期	144,420	49,732	23.3	2,012.06

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 39,957百万円 29年3月期 33,655百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	10.00	—	17.00	27.00
30年3月期	—	10.00	—		
30年3月期（予想）				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	226,000	14.2	7,000	△12.9	6,000	△16.8	4,200	4.1	237.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の摘要：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	18,712,244株	29年3月期	16,760,425株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	33,769株	29年3月期	33,734株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	17,655,878株	29年3月期3Q	15,359,890株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想の修正に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想の修正に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、総じて景気回復基調で推移しました。米国では良好な雇用環境を背景に消費が堅調に推移し緩やかな拡大が続き、金融環境正常化に向け政策金利の引き上げが決定されました。中国では成長速度は緩やかになりつつもインフラ投資等に牽引され経済は堅調に推移しました。その他新興国も総じて堅調に推移しました。日本経済は、堅調な世界経済を背景とする輸出・生産の回復や消費の持ち直しを背景に緩やかな景気回復が続きました。

自動車業界においては、米国では新車販売が踊り場を迎えた一方、中国では引き続き安定した増加を見せており、日本やアジアにおいては堅調に推移しました。

こうした環境において当社グループは、平成29年4月より開始した第13次中期計画において「Back to Basics」「Challenge for New」を基本方針に掲げ、得意先に対し新たな価値を提供すべく活動しております。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、国内市場での主要得意先の生産増、中国市場での主要得意先等の販売好調を受け、売上高は163,802百万円（前年同期比15.7%増）、営業利益5,321百万円（前年同期比9.6%減）、経常利益4,537百万円（前年同期比9.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,500百万円（前年同期比46.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

当社の主要得意先の生産台数の増加を受け販売が好調に推移し売上高は21,040百万円（前年同期比12.5%増）、営業利益は1,538百万円（前年同期比77.5%増）となりました。

(北米)

米国における自動車販売が踊り場を迎えた影響もあり北米における主要得意先の生産台数は伸び悩みましたが、得意先からの新規受注製品の立ち上げ、商品売上の増加及び為替相場の前年同期比円安による換算上の影響により、売上高は95,772百万円（前年同期比11.6%増）となりました。損益面では、高付加価値製品の生産完了、新規受注製品の立ち上げに伴う費用増及び労働市場逼迫に起因する生産効率低下により、営業損失は319百万円（前年同期は2,272百万円の営業利益）となりました。

(アジア)

中国での主要得意先等への販売が好調に推移し、売上高は46,989百万円（前年同期比26.9%増）、営業利益は3,984百万円（前年同期比58.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金、仕掛品、原材料及び貯蔵品、機械装置及び運搬具等の増加により、前連結会計年度末に比べ9,276百万円増加し、153,697百万円となりました。

負債は、短期借入金、1年内返済予定の長期借入金、長期借入金等の増加により、前連結会計年度末に比べ2,685百万円増加し、97,374百万円となりました。

純資産は、資本金、資本剰余金、利益剰余金等の増加により、前連結会計年度末に比べ6,590百万円増加し、56,323百万円となりました。

(3) 連結業績予想の修正に関する説明

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成29年11月7日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

平成30年3月期 連結業績予想の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 220,000	百万円 8,200	百万円 7,100	百万円 4,400	円 銭 245.70
今回発表予想 (B)	226,000	7,000	6,000	4,200	237.88
増減額 (B-A)	6,000	△1,200	△1,100	△200	
増減率 (%)	2.7	△14.6	△15.5	△4.5	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	197,941	8,035	7,214	4,035	261.01

修正の理由

平成30年3月期の連結業績予想は、日本及び中国を含むアジアにおいては主要得意先の生産が好調に推移しましたが、北米において、新規得意先での新機種生産計画の遅延、得意先でのストライキの影響、将来に向けた物流及び生産効率改善のための費用増により減益となる見通しです。

為替レートにつきましては期中平均で1米ドル111.24を前提としております。

※上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、今後の様々な要因によるリスクや不確実性を含んでいるため、予想と実績は異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,719	6,470
受取手形及び売掛金	33,151	35,856
商品及び製品	5,883	6,045
仕掛品	4,228	5,382
原材料及び貯蔵品	8,533	10,176
その他	4,383	5,428
流動資産合計	61,899	69,361
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	18,937	18,757
機械装置及び運搬具(純額)	33,374	40,629
建設仮勘定	11,416	6,164
その他(純額)	10,948	10,897
有形固定資産合計	74,676	76,449
無形固定資産	508	386
投資その他の資産		
投資有価証券	5,677	5,966
その他	1,676	1,548
貸倒引当金	△17	△13
投資その他の資産合計	7,336	7,500
固定資産合計	82,521	84,336
資産合計	144,420	153,697
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,186	19,993
短期借入金	20,562	23,823
1年内返済予定の長期借入金	10,953	12,739
未払法人税等	649	547
役員賞与引当金	134	103
その他	9,979	9,230
流動負債合計	63,465	66,436
固定負債		
社債	2,350	—
長期借入金	23,271	26,507
役員退職慰労引当金	280	95
退職給付に係る負債	987	969
負ののれん	67	63
その他	4,265	3,302
固定負債合計	31,222	30,937
負債合計	94,688	97,374

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,615	6,790
資本剰余金	6,155	7,330
利益剰余金	21,425	24,446
自己株式	△18	△18
株主資本合計	33,177	38,548
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	740	881
為替換算調整勘定	270	974
退職給付に係る調整累計額	△533	△446
その他の包括利益累計額合計	477	1,409
非支配株主持分	16,077	16,365
純資産合計	49,732	56,323
負債純資産合計	144,420	153,697

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	141,530	163,802
売上原価	123,849	145,742
売上総利益	17,681	18,060
販売費及び一般管理費	11,792	12,739
営業利益	5,888	5,321
営業外収益		
受取利息	41	63
受取配当金	42	35
持分法による投資利益	371	214
その他	120	153
営業外収益合計	576	466
営業外費用		
支払利息	640	821
為替差損	808	307
その他	27	121
営業外費用合計	1,476	1,250
経常利益	4,988	4,537
特別利益		
固定資産売却益	29	39
投資有価証券売却益	2	—
特別利益合計	32	39
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産除却損	32	56
減損損失	152	—
特別損失合計	186	57
税金等調整前四半期純利益	4,835	4,519
法人税、住民税及び事業税	1,211	1,173
法人税等調整額	280	△814
法人税等合計	1,492	358
四半期純利益	3,342	4,160
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,396	3,500
非支配株主に帰属する四半期純利益	946	659
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	112	157
為替換算調整勘定	△3,320	1,324
退職給付に係る調整額	52	85
持分法適用会社に対する持分相当額	△50	△139
その他の包括利益合計	△3,206	1,427
四半期包括利益	136	5,587
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	186	4,431
非支配株主に係る四半期包括利益	△50	1,156

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

一部の連結子会社における四半期連結財務諸表の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益(損失)に該当見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	18,700	85,811	37,018	141,530
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,983	1,275	2,113	14,372
計	29,683	87,087	39,132	155,903
セグメント利益	866	2,272	2,522	5,661

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,661
セグメント間取引消去	227
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	5,888

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	日本	北米	アジア	全社・消去	合計
減損損失	53	70	28	—	152

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	21,040	95,772	46,989	163,802
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,010	1,183	2,392	17,586
計	35,051	96,955	49,382	181,389
セグメント利益又は損 失(△)	1,538	△319	3,984	5,203

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,203
セグメント間取引消去	118
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	5,321

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。